



# 財団法人山形県国際交流協会 中期経営計画

財団法人山形県国際交流協会

# 策定の視点・背景

- 情報通信技術の急速な進展や交通手段の発達により、地域においても多くの外国人が定住し、新たな文化・価値観を生み出し、「多文化共生社会」を深化させている。
- 県内在住外国人登録者数も平成13年12月末には6,853人と、本協会設立時の平成3年の2,171人からわずか10年間で3倍強と飛躍的に増加している。
- 海外との友好交流活動も活発に行なわれ、県と3都市との友好県州交流をはじめ、県内44市町村のうち18自治体が28の海外自治体(平成13年12月現在)との姉妹都市盟約を締結して、相互に好影響を与えている。
- 一方、行財政改革が大きな課題となっているなか、公社等においても、行財政環境の変化に対応した統廃合や事業の見直し等が求められており、本協会としても、経営の健全化及び自主的・計画的事業の展開を図ることを基本とする中期経営計画を策定することとした。

# 協会理念・ビジョン

地球市民として、  
多様な文化や価値観を  
持ち、人々が暮らしやすい  
多文化共生社会の  
山形をつくる

世界と共に生きよう  
**やまがた地球市民**

一人ひとりの人権、  
個性を大切にする  
山形をつくる

世界、地域そして自分と  
つながる力を  
育てる山形をつくる

# 基本方針

## (1) 地球市民による多文化共生社会づくり

- 多文化共生社会づくり -
- 地球市民の育成 -

## (2) 国際交流の拠点としての山形県国際交流センターの有効活用

- 利用される側から育てられていくセンター -

## (3) 関係機関との連携強化

- 関係機関との連携及びコーディネートサービス -

# 事業別計画

## (1) 情報収集・提供/ 広報・啓発事業

中央組織との連携強化

インターネットの活用推進

地域国際化情報集積

機関誌の発行

外国語情報誌の発行

民間保有の国際交流・  
協力資料の活用事業

調査・研究事業

## (2) 国際交流推進事業

YY Café事業

地球市民学習事業

青少年国際交流活動推進事業



継続事業



縮小・廃止事業



新規事業



統合事業



拡充事業

# 事業別計画

## (3) 多文化共生社会づくり (在住外国人支援)

外国人相談窓口

日本語指導ボランティア  
の養成

日本語指導ボランティア  
活動支援

日本語教室  
(一部廃止と再編成)

## (4) 民間国際交流活動 推進支援

民間国際交流団体活動  
支援助成金支給

賛助会員募集と連絡強化

民間団体等との連携強化・  
交流促進

各種ボランティア登録・  
紹介

ボランティア研修

ボランティア室の有効活用検討

民間国際交流団体  
連携交流フォーラムの開催

共催・後援

# 事業別計画

## (5) 在外県人会等への支援

在外県人会への支援と  
交流強化

在伯県人会青年部日伯交流

南米移住高齢者里帰り

山形県海外移住家族会補助

海外県人等支援事業

## (6) 国際協力推進

海外技術研修員受入

海外自治体研修員受入

帰国後のフォローアップ検討

国際協力人材バンクの  
整備と運用

国際協力事業の推進支援

# 事業別計画

## (7) 留学生支援

私費留学生に対する  
奨学金の支給

県費留学生受入

## (8) 山形県国際交流 センター管理運営

交流サロンの多角的活用

センター機能の県内地域展開の  
拡充